

「パーキンソン病をはじめとする神経筋疾患臨床検体の解析(遺伝子, 蛋白, 小分子など)研究」に関する情報公開

東京都健康長寿医療センターでは、当センター高齢者ブレインバンクに登録された方を対象に下記の共同研究を実施します。

本研究への協力を望まれない場合、あるいは研究の詳細についてお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ担当者までご連絡ください。

●研究の名称

パーキンソン病をはじめとする神経筋疾患臨床検体の解析(遺伝子, 蛋白, 小分子など)研究

●研究責任者

東京都健康長寿医療センター 神経病理／高齢者ブレインバンク 齊藤祐子

●研究の対象

2001年7月～2022年8月に東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクに登録された方の中、病理診断により筋萎縮性側索硬化症と診断され CHCHD2 遺伝子の rare variant を持つ方 および、その正常対照となる方

●研究の期間

倫理委員会承認後から 2025年3月まで

●研究の目的と概要

代表的な神経変性疾患である Amyotrophic lateral sclerosis (ALS) では、パーキンソン病の原因遺伝子の一つとして同定された CHCHSD2 遺伝子の rare variant が見ついています。本研究では、CHCHSD2 遺伝子の rare variant と ALS 発症との関連およびその病理学的特徴について検討し、CHCHSD2 遺伝子と疾患発症の関係を明らかにいたします。

●研究の方法

CHCHD2 遺伝子の rare variant を持つ ALS 患者と正常対照の脳脊髄切片を用いて、CHCHD2 の細胞内局在及び運動ニューロンの状態について病理学的に解析を行います。

●研究に使用する試料・情報

CHCHD2 遺伝子の rare variant を持つ ALS 患者 1 例、正常対照 1 例の病理切片
それに付随する臨床情報、病情報

●研究組織

東京都健康長寿医療センター 神経病理／高齢者ブレインバンク 齊藤 祐子
村山 繁雄
順天堂大学医学部 神経学講座 服部 信孝

●お問い合わせへの対応

本研究に関するご質問や資料閲覧のご希望は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究計画書や研究方法に関する資料については、ご遺族の希望に応じて、他の研究対象者や研究者に不利益が及ばない範囲内で、ご覧になることができます。また、研究への協力撤回を表明された場合は、速やかに研究での利用を停止いたします。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることはございません。しかしながら、すでに研究に使用されていた場合には、結果の削除など十分なお対応ができない場合がありますことをご了承ください。

●問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号
東京都健康長寿医療センター
高齢者ブレインバンク/神経病理 齊藤祐子（研究責任者）
電話 03-3964-3241 内線 4419（平日 9:00~17:00）